

がんゲノム医療の最前線 ～個別化医療の新時代～



どなたでも参加できます

市民公開講座

がんは現在、日本で最も多くの人の命を奪っている病気です。がんはいまだ難治性疾患ですが、その治療は日を追う毎に進化しています。中でもがんゲノム医療は、患者さんひとりひとりのがん細胞が持つ遺伝子の変化を調べ、それに対して効果が期待できる薬剤を選択するというアプローチであり、従来の薬物療法と比べてより個別化され高い効果が期待できる場合があります。がんとの戦いにおいて新たな希望をもたらしつつあるがんゲノム治療について、わかりやすくお話しします。

参加費無料

事前申込不要

6月19日 木

18:00-19:00

受付 17:30～

定員 100 名

信州大学医学部附属病院

〒390-8621 松本市旭 3-1-1

外来棟4階
大会議室

※ 外来用エレベーターで直接4階へお越しください。
※ お車でお越しの方は、外来者駐車場をご利用ください。
会場受付で駐車場代が200円になるサービス券をお渡しします。

【講 師】

神田 慎太郎 医師

信州がんセンター長 / 教授

■ プロフィール

専門は肺癌など悪性腫瘍の薬物療法です。2000年信州大学医学部を卒業。これまで国立がん研究センター中央病院や長野県内の病院で悪性腫瘍の診療と研究に従事してきました。

■ 所属学会

日本内科学会(総合内科専門医)
日本呼吸器学会(専門医・指導医)
日本臨床腫瘍学会
(がん薬物療法専門医・指導医)
日本肺癌学会
米国臨床腫瘍学会
欧州臨床腫瘍学会
世界肺癌学会

お問合せ

信州大学医学部附属病院 医療支援課医療支援係

Tel : 0263-37-3391

Mail : csemi@shinshu-u.ac.jp

信州がんセンター



後 援

北信がんプロ

～北信のシームレスながん医療を担う人材養成～

